

北斗通信

エバーオンワード(限りなき前進)

藤岡市立北中学校校長室通信

平成22年5月21日(金)

NO. 11(通算73)

教育目標を考える④ 目指す教師の姿 子どもたちの幸せを目指して

今回は、子どもたちの幸せを求めて、我々教師がどのような

姿勢でいるべきかを記述します。

(1)心身ともに健康で、使命感を自覚し信頼される教師→まずは体も心も健康でなければ生徒の前に立つことはできないと考えます。その上で、教師として「何をすべきか」をいつも考え、実践しなければ、生徒や保護者、地域の人たちからの信頼は得られません。信頼される教師を目指します。



(2)絶えず研鑽に努め、「分かる授業」を実践する教師→ゆっくりでも一步一步前進する教師を目指しています。我々教師は、同じ所に留まることは許されません。生徒たちは、日々成長しているのですから。生徒たちが笑顔で「分かった」と言ってくれる授業を目指すため、研修に努めます。

(3)組織の一員として協調性と創造性を発揮し楽しい職場づくりに努める教師→教師が楽しい職場(学校)でなければ、生徒たちは絶対に楽しい学校とは思いません。会議などでは、激論を交わします。でもいったん決定した事項は、すべての教師が全力で取り組む姿勢が大切です。ちょっとした我慢と新しい発想で職場は働きやすいものになるはず。教師も、生徒も笑顔の学校を目指します。



(4)愛情と熱意を持ち、生徒の個性を伸ばす教師→農家の人たちが野菜を慈しみ育てるように、教師も生徒たちの個性を花開かせることができると信じています。野菜に肥料や水が必要なように、私たち教師は、愛情と熱意を生徒たちにたっぷりと与えていきたいと思ひます。

私たち教師は、生徒たちの幸せの為に保護者の皆様と一緒にがんばります。ご協力を！！



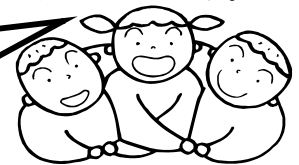
修学旅行に出かけます 京都・奈良 25日～27日

「学べ歴史！ 深めろ友情！！目指せ、最高の修学旅行！！！」というテーマのもと、いよいよ修学旅行が実施されます。長い時間が刻んだ気候風土や神社仏閣等に接することにより、私たち日本人の精神構造の源をたどり、日本の文化や伝統、生活習慣等の成り立ちを学んできたいと思ひます。私たちの生活上の約束事や風習は、これらの地から生まれ育まれてきたものが多くあります。そして栄枯盛衰の人の歴史に思いをはせ、これからの自分の生き方や在り方を見つめ直す機会ともとらえられると思ひます。

また、修学旅行は友達と寝食を共にする楽しみがあります。友達と一緒に食事をして、語り、行動することはとても楽しいことです。ぜひ様々な活動を通して友情をあたためて欲しいと思ひます。

この修学旅行によって京都・奈良の歴史のすばらしさを知ると共に、かつて東国の文化の中心として栄えた群馬もやはり、国のまほろば(「素晴らしい場所」「住みやすい場所」)であったことを振り返ることができると楽しみにしています。

人権集中学習開始 5月31日～6月11日



あと10日で人権集中学習が始まります。ぜひ人権、思いやりなどについてご家庭でも話題にしてください。短い詩を紹介しします。

子供天気よほう

「子供天気よほう」があるといいな
雨マークがついてる子に
みんな 話しかけてあげて
みんな わらいかけてあげて
みんな たすけてあげて
きっと明日は



晴マークになるよ

「人権の詩」として紹介されたものです。何か温かいものが伝わってきませんか！？。